

平成24年度第2回花巻市博物館協議会 顛末

日 時 平成25年1月30日(水) 午後1時30分～午後2時30分

場 所 花巻市博物館 講座体験学習室

出席者

花巻市博物館協議会委員(8名)

- 川 村 均 (大迫中学校校長)
- 平 賀 喜代美 (花巻市地域婦人団体協議会会長)
- 高 橋 久 (花巻市文化財保護審議会委員)
- 佐 藤 脩 (花巻史談会副会長)
- 佐 藤 由紀男 (岩手大学教育学部教授)
- 浅 沼 昭 男 (大迫山岳会副会長)
- 佐々木 さつき (八重畑小学校学習アドバイザー)
- 平 野 榮 一 (東和地区教育振興運動実践協議会会長)

市側(7名)

- 高 橋 信 雄 (花巻市博物館館長)
- 藤 原 美 宏 (花巻市博物館副館長)
- 瀬 川 司 男 (東和ふるさと歴史資料館館長)
- 中 村 萬 敬 (東和ふるさと歴史資料館事務長)
- 酒 井 宗 孝 (花巻市博物館上席副主幹)
- 佐々木 衛 (花巻市博物館社会教育指導員)
- 伊 藤 順 子 (花巻市博物館副主幹)

次 第

会議成立報告

1 開 会 藤原副館長

2 挨拶 花巻市博物館館長

お忙しいなか博物館協議会に出席いただきましてありがとうございます。前回の協議会でお話しました「吉村作治古代七つの文明展」が皆様のご協力のもとに無事終了いたしました。

期間中18,000人の入館があり、講演会にも950人、トークショー・サイン会にも1,000人位の方に来ていただき、まずまずの成果を上げることができたのも皆様のお陰と感謝しております。このような企画展は毎年できるものでもなく、県でやるような大きな企画展がここ花巻市博物館で開催できたことは大変有意義だったと思います。

今年は、来年度予算がまだ確定していない状況ではっきりしたことは言えないのですが、岩手日報主催で「藤城清治の影絵」の展示を企画中です。賢治作品をたくさん手掛けている藤城さんが今年、米寿を迎えることからどうしても宮沢賢治の里で賢治の作品を展示したいと強い申し出がありました。昨年の文明展と違い小さい子供さん中心とした親子をターゲットにして取り組んでいく予定です。予算が確定して決定しましたら皆様にも連絡してご協力をお願いしたいです。

また、当協議会は花巻市博物館のほか、東和ふるさと歴史資料館、石鳥谷歴史民俗資料館、花巻歴史民俗資料館を含んでの協議会でもあるのですが、これらについては今後、組織の再編成等でのようになるかはっきりしていませんが、上部より方向性が出ましたらお伝えします。全体的に震災後の文化財の取扱いについても問われている時でもありますので、全体的に今後の博物館にどうあるべきかを検討していきたいのでよろしくお願ひいたします。

3 議 事

議 長 議長の佐藤です。本日は進行を務めますのでよろしくお願いします。

今年度は「吉村作治古代七つの文明展」があり、2万人を越す入館がある大きな事業が成功したことは嬉しいことです。花巻市の博物館を岩手、全国に認識して貰い、評価が高まったことは大きな意味でプラスになったと思います。では議事に入ります。

議事(1)「平成24年度事業報告について」を議題とする。

・酒井副主幹 中村副館長、藤原副館長24年度事業報告により説明

議 長 質問、ご意見ありませんでしょうか。

高橋久委員 NHKへの資料の貸出しとあるが、どのような番組に貸し出したのか。また、その映像は博物館に記録としてあるのか。

酒井副主幹 全てがそのまま放映になっていない物もありますが、「歴史ヒストリア」についてはDVDが送られてくる予定です。

佐藤脩委員 冒頭に館長が宮沢賢治に関連した「藤城清治の影絵」事業を博物館でやると言ったが、どうして賢治記念館とか童話村でしないのか。

館 長 展示スペースの関係で藤城清治さんも主催の岩手日報も当館が適当と判断した。賢治没80周年事業として藤城清治氏の影絵をやるのが目的です。

平賀委員 昨年中、東和、石鳥谷の各資料館でも講座をたくさんやっていることはすごいと思った。花巻では吉村作治さんが講演会、サイン会のほかにも花巻まつりにまで参加していただき市民にも親しんでいただけて良かったです。

高橋久委員 埋蔵文化財センターという建物もありますが、どのような展示をしているのか。

議 長 埋蔵文化財センターにつきましてはこの協議会の管轄外ですが、私も関わっております関係でわかる範囲で説明いたします。(議長より説明)

浅沼委員 「ぐるっと花巻」再発見には埋蔵文化財センターも入っているようだ。館長さんがお話した「吉村作治企画展」についてはマスコミPRがたくさん流れていて、皆さんに周知するのには大変良かった。PRが大事だ。

平野委員 「ぐるっと花巻」は先人を取り上げるということで館の紹介を含めてすごくいい企画です。ただ、開催のスタートがまちまちなのが気になる。今年度は開催期間が12月10日から20日しかだぶっていない。平成25年度は一斉スタートにしてほしい。

酒井副主幹 平成25年度は12月1日スタート、終了は館ごとに違いますが2月中に予定しています。

佐々木委員 「吉村作治企画展」の展示説明は明確で大変わかりやすく良かったです。常設展の内容についての説明も同じようにしてほしいです。また、火起こし体験には大勢の入館者がありいいことだと思います。博物館事業として定着することを望みます。

議事(2)「平成25年度事業計画について」を議題とする。

酒井副主幹 今年度の企画展は藤城清治氏の影絵のほかに、花巻三画人の功績に合わせ日本を代表する日本画家葛飾北斎の「北斎漫画」展、「ぐるっと花巻」では佐藤隆房さんの特集します。

ふる歴館長 企画展の予算がなかなかつかない状況であるが、なんとか存続していきたい。

高橋久委員 藤城清治氏の影絵を東京で見て感動したことを思い出した。影絵については自分もやったことがあるが、ファンタジーがあり「ゼロ弾きのゴーシュ」等スクリーンで写してやって欲しい。展示だけでは勿体ない。

事務局 企画展の内容については今後、日報と打合せをする中で今のご意見を伝えます。開催は岩手では1箇所ですが、秋田では昨年ひき続きもう一度やります。ただし、展示内容が全く違うので入館者に影響はないようです。

佐藤脩委員 博物館、東和ふるさと歴史資料館では土曜日に館長講話となっているが、今年はだぶって聞きたい講座が聞けなかった。日程を調整してほしい。

事務局 基本的には花巻市博物館が第3土曜日、東和が第1土曜日ですが、今年は事業の関係でどうしても調整がつかない時がありました。25年度は調整します。

平野委員 25年の4月にテレビ「お宝鑑定団」というのが花巻にくるようだ。東和でも先祖代々蔵の中にしまっている大事にしていたものを出品する人がいるようだ。博物館ではこのように貴重な物を持っている市民の人が、博物館に持ってきたら鑑定するというのもいいのでは。また、ついでに展示するとかというのはどうでしょう。

事務局 蔵を壊す時に出て、見てほしいという時は行ってみることもあります。個人的にはなかなか来ないのが現状です。資料的価値を見ることはいいのですが値段をつけるのは難しいです。

議長 東和ふるさと歴史資料館さんにお聞きしたいのですが、28ページに資料を貸し出したとありますがどういう方に貸し出したのでしょうか。

ふる歴中村 各市町村とか企画展への貸し出しです。

議長 市民の活動について貸し出すシステムはあるのですか。

ふる歴中村 出前講座で小中学生に縄文土器とかを授業で使用したり、歴史講演会で聴講者に見せました。

議長 今の説明は何処でもやっていることですが、私が聞いたかったことは市民に対して独自に貸し出ししているのかを聞いたかったのですが、それはないのですか。

ふる歴中村 基本的には歴史・郷土研究に使うことや自分の為に使うことには貸し出していません。

議長 北斎漫画展について確認しますが、この企画展は吉村作治さんの時と同じようにパッケージのものを利用して展示をするということですか。

事務局 そのとおりです。

議長 その他ありませんか。

特になし

4 その他 (委員、事務局とも特になし)

5 閉会 瀬川東和ふるさと歴史資料館館長